

## 水道事業会計

### 1 平成28年度 熱海市水道事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成28年度の水道事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給水に必要な施設の改築更新等に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち給水収益につきましては、当初予算の算定にあたり給水栓数 19,254 栓、有収水量 9,157,000 m<sup>3</sup>、給水収益 1,712,504,000 円を計上しましたが、決算では 19,231 栓、9,300,490 m<sup>3</sup>、1,721,862,461 円となり、前年度比 6,810,273 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は前年度比 17,070,809 円増収の 1,755,615,955 円となりました。営業外収益につきましては、長期前受金戻入の減収等により、前年度比 1,674,922 円減収の 111,837,875 円となりました。これに特別利益 337,118 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 14,833,489 円増収の 1,867,790,948 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ受水費、動力費等が減額したものの、減価償却費の増額に伴い、前年度比 2,774,795 円増額の 1,511,563,544 円となりました。営業外費用につきましては、前年度比 394,768 円減額の 66,594,995 円となりました。これに、特別損失 123,591 円を含めた収益的支出の決算額は、前年度比 1,821,357 円増額の 1,578,282,130 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支につきましては、営業利益 244,052,411 円(対前年度比 6.2%増)、経常利益 289,295,291 円(対前年度比 4.7%増)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 289,508,818 円(対前年度比 4.7%増)となりました。

次に、資本的収入につきましては、国庫補助金が 13,327,000 円となり前年度に比べ 64,909,000 円減収したものの、一般会計からの出資金 152,500,000 円、一般会計からの負担金 7,850,927 円等により、37,947,425 円増収の 611,171,416 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費につきましては、水の安定供給を図るため、老朽化に伴う送配水管の布設及び布設替工事 29 件(送配水管延長 6,016.9m)、原水浄水設備工事 3 件、その他機械装置工事 11 件等を実施し、合計は 1,139,630,395 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 283,634,968 円増額の 1,256,732,476 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今後も電気料金等の経常費用や工事資材の高騰に加え、給水人口の減少や使用者の節水志向による有収水量の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、水の安定供給のために送配水管の布設替や老朽施設の改築更新等必要な施設の改修を行っていくものです。

(2) 収入と支出の執行状況(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
水道料金	1,839,504	1,859,492	101.1%	人件費	112,210	92,758	82.7%
受託工事収益	1,967	2,540	129.1%	動力費	54,641	38,191	69.9%
加 入 金	26,486	27,128	102.4%	修繕費	26,183	20,559	78.5%
一般会計からの 補助金	996	996	100.0%	委託料	187,668	170,105	90.6%
消費税及び地方 消費税還付金	41,412	27,100	65.4%	受水費	848,396	825,741	97.3%
長期前受金戻入	98,394	98,637	100.2%	減価償却費	369,181	368,987	99.9%
その他収入	18,474	19,257	104.2%	支払利息	66,650	66,595	99.9%
				その他経費	132,551	74,987	56.6%
合 計	2,027,233	2,035,150	100.4%	合 計	1,797,480	1,657,923	92.2%

予算額収支差引 229,753 千円 決算額収支差引 377,227 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	700,000	400,000	57.1%	人件費	46,385	43,877	94.6%
固定資産 売却代金	2	122	皆増	工事費	1,195,500	1,157,384	96.8%
工事負担金	28,000	27,250	97.3%	委託料	51,000	24,364	47.8%
一般会計からの 出 資 金	152,500	152,500	100.0%	固定資産購入費	32,667	14,982	45.9%
国庫補助金	13,000	13,327	102.5%	企業債償還金	103,005	103,004	99.9%
県補助金	20,000	20,000	100.0%	その他経費	8,022	1,673	20.9%
合 計	913,502	613,199	67.1%	合 計	1,436,579	1,345,284	93.6%

決算額収支差引 △ 732,085 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源	732,085 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	86,524 千円
イ 減債積立金取崩額	103,004 千円
ウ 損益勘定留保資金	542,557 千円

## (3) 財産の状況(水道事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	87.0%	固定負債	30.3%
土地・建物・構築物等	12,149,421		4,229,732
		企業債	4,107,771
		引当金	121,961
流動資産	13.0%	流動負債	7.7%
	1,810,788		1,079,232
現金預金	1,685,275	企業債	122,740
未収金	114,213	未払金	844,677
貯蔵品	11,300	引当金	11,620
		その他流動負債	100,195
		繰延収益	22.9%
			3,198,826
		資本金	31.4%
			4,380,506
		剰余金	7.7%
			1,071,913
		資本剰余金	145,262
		利益剰余金	926,651
合計	100.0%		100.0%
	13,960,209		13,960,209
		合計	

(平成29年3月31日現在)

2 平成29年度水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
水道料金	1,799,480	910,769	50.6%	人件費	117,147	42,059	35.9%
受託工事収益	833	889	106.7%	委託料	193,669	62,780	32.4%
加入金	3,276	4,422	135.0%	修繕費	33,611	9,585	28.5%
一般会計からの補助金	3,640	0	0.0%	動力費	51,558	18,419	35.7%
消費税及び地方消費税還付金	24,468	0	0.0%	受水費	842,000	345,374	41.0%
長期前受金戻入	101,234	0	0.0%	減価償却費	398,000	0	0.0%
その他収入	18,587	6,968	37.5%	支払利息	77,965	33,514	43.0%
				その他経費	102,356	9,500	9.3%
合 計	1,951,518	923,048	47.3%	合 計	1,816,306	521,231	28.7%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企業債	630,000	0	0.0%	人件費	41,021	14,144	34.5%
一般会計からの出資金	147,500	0	0.0%	委託料	53,632	0	0.0%
国庫補助金	0	0	0.0%	工事費	978,983	86,354	8.8%
県補助金	20,000	0	0.0%	企業債償還金	122,740	61,001	49.7%
その他収入	10,378	3,066	29.5%	その他経費	15,029	545	3.6%
合 計	807,878	3,066	0.4%	合 計	1,211,405	162,044	13.4%

## 温泉事業会計

### 1 平成 28 年度 熱海市温泉事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成 28 年度の温泉事業は、経営の安定を図ることを念頭に、給湯に必要な施設の改築更新に重点をおきました。

まず、収益的収入の営業収益のうち温泉供給料金については、当初予算の算定にあたり、給湯件数 1,371 件、有収湯量 543,000 m<sup>3</sup>、温泉供給料金 446,203,000 円を計上しましたが、決算では 1,370 件、495,223 m<sup>3</sup>、424,540,078 円となり、前年度比 19,565,701 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 19,104,390 円減収の 439,993,994 円となりました。営業外収益については、供給加入金の増収により、前年度比 2,967,013 円増収の 17,860,267 円となりました。これに特別利益 589,538 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 15,534,764 円減収の 458,456,874 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、前年度に比べ燃料費等が減額となりましたが、光熱水費等の増額により前年度比 4,330,384 円増額の 386,623,079 円となりました。営業外費用は、前年度比 792,592 円減額の 4,621,564 円となりました。また、特別損失は固定資産売却損の減額により前年度比 18,197 円減額の 22 円となり、収益的支出の決算額は、前年度比 3,519,595 円増額の 391,244,665 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支は、営業利益 53,370,915 円(対前年度比 30.5%減)、経常利益 66,609,618 円(対前年度比 22.8%減)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は 67,212,209 円(対前年度比 22.1%減)となりました。

次に、資本的収入については、企業債の減収により、前年度比 19,830,278 円減収の 35,197,500 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費については、温泉受給者への安定供給を図るため、老朽化に伴う送配湯管の布設替工事等 9 件(配湯管延長 579.40m)、温泉採取設備改修工事 1 件等を実施し、合計額は 89,987,042 円となりました。これに施設費及び企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 65,147,574 円減額の 156,101,965 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、今年度は、67,212,209 円の当年度純利益を計上したものの、今後も電気料金等の値上げによる動力費等の費用や工事資材の高騰に加え、給湯件数の減少が懸念されることから、より一層の経営合理化を推進し、温泉の安定供給のために送配湯管の布設替等必要な施設の改修を行なっていくものです。

## (2) 収入と支出の執行状況(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (税込)

## ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	448,900	458,497	102.1%	人 件 費	20,932	19,296	92.2%
受託工事収益	32	293	915.6%	燃 料 費	49,238	39,960	81.2%
分担経費収入	8,748	9,604	109.8%	委 託 料	86,193	80,477	93.4%
供給加入金	4,464	8,132	182.2%	修 繕 費	23,389	15,467	66.1%
一般会計からの補助金	4,240	4,240	100.0%	動 力 費	49,524	41,533	83.9%
長期前受金戻入	4,256	4,256	100.0%	計量器取替	7,999	3,340	41.8%
その他収入	8,015	9,143	114.1%	減価償却費	117,661	117,457	99.8%
				支払利息	5,084	4,622	90.9%
				引当金	1	0	0.0%
				その他経費	106,798	96,151	90.0%
合 計	478,655	494,165	103.2%	合 計	466,819	418,303	89.6%

予算額収支差引 11,836 千円

決算額収支差引 75,862 千円

## イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	41,800	35,000	83.7%	人 件 費	18,354	13,962	76.1%
その他収入	1	213	21,300.0%	工 事 費	90,000	79,020	87.8%
				企業債償還金	58,010	58,010	100.0%
				その他経費	16,095	11,835	73.5%
合 計	41,801	35,213	84.2%	合 計	182,459	162,827	89.2%

決算額収支差引 △ 127,614 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源	127,614 千円
ア 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	6,709 千円
イ 減債積立金取崩額	58,010 千円
ウ 損益勘定留保資金	62,895 千円

## (3) 財産の状況(温泉事業会計)

税抜 (単位:千円)

資産の部		負債・資本の部	
固定資産	70.0%	固定負債	24.3%
土地・建物・温泉施設等	1,384,448		480,937
		企業債	410,640
		引当金	70,297
流動資産	30.0%	流動負債	7.1%
	592,031		140,678
現金預金	545,959	企業債	61,015
未収金	34,433	未払金	61,628
貯蔵品	11,639	引当金	2,744
		その他流動負債	15,291
		繰延収益	1.6%
			31,125
		資本金	59.1%
			1,168,339
		剰余金	7.9%
			155,400
		資本剰余金	1,921
		利益剰余金	153,479
合計	100.0%		100.0%
	1,976,479		1,976,479
		合計	

(平成29年3月31日現在)

## 2 平成29年度温泉事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
温泉供給料金	421,371	223,495	53.0%	人 件 費	20,654	4,753	23.0%
受託工事収益	62	197	317.7%	燃 料 費	44,173	8,675	19.6%
分担経費収入	8,306	2,314	27.9%	委 託 料	88,216	35,696	40.5%
供給加入金	464	5,314	1,145.3%	修 繕 費	21,035	7,798	37.1%
一般会計からの補助金	4,616	0	0.0%	動 力 費	44,807	18,349	41.0%
長期前受金戻入	2,803	0	0.0%	計 量 器 取 替	4,273	151	3.5%
その他収入	6,300	3,052	48.4%	減 価 償 却 費	120,509	0	0.0%
				支 払 利 息	4,144	2,032	49.0%
				そ の 他 経 費	86,381	34,611	40.1%
合 計	443,922	234,372	52.8%	合 計	434,192	112,065	25.8%

イ 資本的収入及び支出(各施設の更新及び改良等の支出額・充当財源) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企 業 債	41,800	0	0.0%	人 件 費	16,761	6,534	39.0%
一般会計からの出資金	5,000	0	0.0%	工 事 費	79,000	16,380	20.7%
その他収入	1	0	0.0%	企 業 債 償 還 金	61,015	30,800	50.5%
				そ の 他 経 費	21,320	3,770	17.7%
合 計	46,801	0	0.0%	合 計	178,096	57,484	32.3%

## 下水道事業会計

### 1 平成 28 年度 熱海市下水道事業決算のあらまし

#### (1) 事業概要(金額は税抜表示です。)

平成 28 年度の下水道事業は、経営の健全化を図ることを最重要課題とし、公共下水道への接続促進や経費の削減等経営改善に重点をおき実施しました。

まず、収益的収入の営業収益のうち下水道収益につきましては、当初予算の算定にあたり 9,723 件、有収汚水量 7,078,000 m<sup>3</sup>、下水道収益 1,150,523,000 円を計上しましたが、決算では 9,699 件、6,922,429 m<sup>3</sup>、1,147,200,647 円となり、前年度比 15,428,193 円の減収となりました。その他営業収益等を含めた営業収益は、前年度比 14,506,191 円減収の 1,148,400,929 円となりました。営業外収益につきましては、行政財産使用料、長期前受金戻入等の減収により前年度比 42,248,912 円減収の 795,061,989 円となりました。これに特別利益 462,552 円を含めた収益的収入の決算額は、前年度比 56,805,941 円減収の 1,943,925,470 円となりました。

収益的支出のうち営業費用は、人件費、修繕費、資産減耗費の減額等により、前年度比 82,585,465 円減額の 1,513,167,386 円となりました。営業外費用は、支払利息の減額により、前年度比 18,183,216 円減額の 203,490,609 円となりました。これに、特別損失 1,087,443 円を含めた収益的支出の決算額は 1,717,745,438 円となりました。

この結果、本年度の収益的収支につきましては、営業損失 364,766,457 円(対前年度比 15.7%減)、経常利益 226,804,923 円(対前年度比 24.1%増)となり、特別利益及び特別損失を差し引いた当年度純利益は、226,180,032 円(対前年度比 24.7%増)となりました。

次に、資本的収入につきましては、企業債、国庫補助金等の減収により決算額は前年度比 383,340,000 円減収の 593,886,000 円となりました。

資本的支出のうち建設改良費につきましては、管渠布設工事等熱海処理区 26 件及び浄水管理センター更新工事等を実施し、合計額は、294,017,360 円となりました。これに企業債償還金を含めた資本的支出の決算額は、前年度比 674,416,066 円減額の 902,395,610 円となりました。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額につきましては、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金取崩額及び損益勘定留保資金で補てんしました。

以上が本年度の決算概要ですが、収益的収支におきまして 226,180,032 円の当年度純利益を計上し、資本的支出におきまして一般会計への長期借入金の元金償還を先送りしたことにより一時借入金の返済が進み、前年度まで発生していた資金不足額を解消しました。しかし長期借入金の元金返済や処理区域内人口の減少、節水志向による有収汚水量の減少が懸念されるなど、依然として厳しい財政状況が続くものと考えられます。今後におきましては、なお一層の事務の効率化による経費節減を進めるとともに、普及促進を図ることにより収益を上げ、安定した経営を目指すものです。また、資本的収支におきましては、財政計画を基に投資効果の高い事業を優先し、下水道普及率の向上を図るとともに、老朽施設の設備更新を行なってまいります。

(2) 収入と支出の執行状況(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出) (単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
下水道使用料	1,227,564	1,238,917	100.9%	人 件 費	58,620	51,943	88.6%
行政財産使用料	12,607	12,838	101.8%	委 託 料	341,872	333,614	97.6%
一般会計からの 補助金	323,000	323,000	100.0%	手 数 料	42,622	41,588	97.6%
長期前受金戻入	453,583	459,156	101.2%	修 繕 費	69,610	61,772	88.7%
その他収入	607	2,701	445.0%	補助交付金	3,700	450	12.2%
				減価償却費	1,040,306	1,038,827	99.9%
				支 払 利 息	208,968	203,491	97.4%
				その他経費	84,927	69,389	81.7%
合 計	2,017,361	2,036,612	101.0%	合 計	1,850,625	1,801,074	97.3%

予算額収支差引 166,736 千円

決算額収支差引 235,538 千円

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額・充当財源)(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	決算額	執行率	科 目	予算額	決算額	執行率
企業債	128,800	128,800	100.0%	人 件 費	20,885	14,614	70.0%
一般会計からの 出 資 金	339,000	339,000	100.0%	委 託 料	96,390	86,160	89.4%
国庫補助金	118,000	116,700	98.9%	工 事 費	187,062	162,130	86.7%
受益者負担金	11,556	9,106	78.8%	負 担 金	46,260	46,248	100.0%
その他収入	772	280	36.3%	企業債償還金	608,379	608,378	100.0%
				長期借入金償還金	0	0	0.0%
				その他経費	8,537	3,543	41.5%
合 計	598,128	593,886	99.3%	合 計	967,513	921,073	95.2%

決算額収支差引 △ 327,187 千円

資本的収支差引は、下記財源により補てんした。

補てん財源	327,187 千円
ア. 消費税及び地方消費税資本的収支調整額	9,358 千円
イ. 減債積立金取崩額	181,360 千円
ウ. 損益勘定留保資金	136,469 千円

## (3) 財 産 の 状 況 (下水道事業会計)

税 抜 (単位:千円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 資 産	98.6%	固 定 負 債	27.7%
土地・建物・投資等	33,298,939		9,351,165
		企業債	7,569,783
		他会計借入金	1,700,000
		引当金	81,382
流 動 資 産	1.4%	流 動 負 債	3.2%
	484,078		1,062,538
現金預金	437,652	一時借入金	250,000
未収金	46,426	企業債	620,908
		他会計借入金	0
		未払金	181,441
		引当金	8,521
		その他流動負債	1,668
		繰 延 収 益	29.6%
			10,000,549
		資 本 金	22.3%
			7,548,092
		剰 余 金	17.2%
			5,820,673
		資本剰余金	5,413,133
		利益剰余金	407,540
合 計	100.0%		100.0%
	33,783,017		33,783,017
		合 計	

(平成29年3月31日現在)

## 2 平成29年度下水道事業会計上半期の状況

(1) 収入と支出の執行状況(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

(税込)

ア 収益的収入及び支出(現有各施設の維持管理に必要な収入・支出)

(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
下水道使用料	1,195,920	625,170	52.3%	人 件 費	58,405	16,259	27.8%
行政財産使用料	12,607	1,193	9.5%	委 託 料	344,820	135,927	39.4%
一般会計からの 補助金	400,000	395,000	98.8%	手 数 料	41,122	10,251	24.9%
長期前受金戻入	461,423	0	0.0%	修 繕 費	112,770	5,144	4.6%
その他収入	239	867	362.6%	補助交付金	3,290	100	3.0%
				減価償却費	1,047,821	0	0.0%
				支 払 利 息	188,316	72,692	38.6%
				その他経費	206,135	2,993	1.5%
合 計	2,070,189	1,022,230	49.4%	合 計	2,002,679	243,366	12.2%

イ 資本的収入及び支出(各施設の新設、拡張及び改良等の支出額充当財源)(単位:千円)

収 入				支 出			
科 目	予算額	執行額	執行率	科 目	予算額	執行額	執行率
企 業 債	131,000	0	0.0%	人 件 費	18,190	6,068	33.4%
一般会計からの 出資	267,000	267,000	100.0%	委 託 料	59,150	0	0.0%
国庫補助金	86,000	0	0.0%	工 事 費	150,000	4,194	2.8%
受益者負担金	2,895	2,873	99.2%	負 担 金	28,144	5,370	19.1%
その他収入	522	85	16.2%	企業債償還金	620,909	257,632	41.5%
				長期借入金償還金	0	0	0.0%
				その他経費	11,083	1,613	14.6%
合 計	487,417	269,958	55.4%	合 計	887,476	274,877	31.0%